

令和 2 年度 第 1 回相談・サポート委員会 議事録		記録	投山 誠志郎
開催日時	令和 2 年 6 月 17 日 (水) 18 : 00 ~ 19 : 10		
場 所	宮崎江南病院附属介護老人保健施設 会議室 A		
参 加 者	大山委員長・荒木委員・森永委員・坂井委員・投山		
議 題	(1) 開会・自己紹介・今年度のテーマ (2) 令和 2 年度事業計画について (理事会での意見を踏まえて) (3) 事業計画の具体策検討 (4) その他		
内 容	<p>議題</p> <p>(1) 開会・自己紹介・今年度のテーマについて 新型コロナウイルスの第 2 波に備えと予防を強いられている現在の環境下において、今年度できるテーマか変更が必要なのか各委員の意見を頂いた。結論としては、自粛ベースで検討していくと前に進む事は困難であるために、基本的には、当初予定している 2 つの活動の実施に向けて実施する事とする。しかし、研修会の場所や人数等においては定例会やスキルアップ委員会の対策を模範として相談・サポート委員としての役割を発揮して行く事とする。 (令和 2 年度構成メンバー) ・大山委員長 (居宅れいんぼう) ・荒木委員 (広和会) ・森永委員 (小規模よかよか) ・坂井委員 (グループホーム楓) ・投山 (江南居宅) 以上 5 名</p> <p>(2) 令和 2 年度事業計画について 活動 1 ・「医療機関との連携について」というテーマでの研修会 (9 月) →昨年度のアンケートからも、医療機関との連携を学ぶ研修の希望が多い。 医療側もケアマネとの連携を模索しており、今年も医療機関との連携をテーマとした研修を企画。 活動 2 ・医療職と介護支援専門員が膝を交える懇親会の開催について (1 月) →理事会においても、1 人ケアマネの孤立や精神的な支援への関わりを重点とした活動を実施して頂きたいのご意見を頂く。今年度は、単なる懇親会ではなく、1 人ケアマネの支援 (特にメンタルケア) を重点とした活動を実施していく。</p> <p>(3) 事業計画の具体的検討 活動 1 ・「医療機関との連携について」というテーマでの研修会 (9 月) 目的 : 医療職との連携は、介護支援専門員として必要不可欠である。 診療報酬改定もあり、医療側との連携を図る上でも知識を深める事が重要。 内容 : 病院の機能と役割とケアマネジャーとの連携について 講師 : JCHO 宮崎江南病院 医療連携室 新町氏 時期 : 令和 2 年 9 月 14 日~17 日で講師のスケジュールに合わせる 時間 : 18 : 30~19 : 30 人数 : 先着 60 名を予定 (参加者多数の場合は、当日の動画を DVD に落としレンタル) 場所 : 現段階では施設等での開催は困難な為、定例会やスキルアップ委員会の研修場所と同じ会場かつ新型コロナウイルス対策を講じて行く必要がある。</p>		

活動 2 ・医療職と介護支援専門員が膝を交える懇親会の開催について （1月）

目的：1人ケアマネはもちろん、多くのケアマネにとっても「メンタルヘルスケア支援」は重要である。

メンタルヘルスケアの専門職を招いてケアマネのメンタル面のフォローを図ることができる。

内容：WRAP（元気回復行動プラン）精神科認定看護師による研修

講師：訪問看護ステーションおあふ WRAP ファシリテーター 梅原敏行

時期：令和2年1月予定

人数：未定

場所：未定

(4) その他

・ネットワーク作りとして Zoomを使用した交流会については、Zoom 環境に関する相談・サポート委員会の知識不足による個人情報の流出等のリスクもあり、現時点では保留。

・研修会の開催時において新型コロナウイルス対策に係る非接触型体温計や手指消毒アルコールなどの必要物品は、連絡協議会より貸与して頂けるか確認。

・1人ケアマネの範囲（位置づけとして）は、居宅・施設を限らず全事業所の1人ケアマネのフォローで良いか再確認を行う。

次回開催日：令和2年8月中旬予定 18：00～予定